FSS2019 基礎力養成コース ワークショップ レポート

注：次の０から６の項目について、注意書きに従って記載します。12ポイントのMSゴシックを推奨します。枠は自由に広げて構いません。

　　　受講生番号

　　　氏名

０. 本レポートが対象とするワークショップ

注：これから書こうとするワークショップについて、開講した年月日、ワークショップのタイトル、講師の氏名を書きます。欠席等で受講しなかった場合でも必ず書きます。

　　開講日：

　　題目名：

　　講師名：

⒈　上記のワークショップを静岡大学で受講しましたか。

　　注：該当するものにレ点をつけます。「はい」の場合は、質問した回数と内容を書きます。質問しなかった場合は「0」を記入します。

 □ はい　　　質問の回数：　　　回

 質問の内容：

　　 □ いいえ（欠席・早退・遅刻のため）

⒉ 上記のワークショップの映像をウェブ上で視聴しましたか。

注：該当するものにレ点をつけます。「はい」の場合は、視聴回数を記入します。欠席者は、レポートを書く前にメ必ずウェブでインレクチャーを視聴します。出席者は、復習や確認のために、ウェブ視聴を利用することができます。

　　 □ はい　　　 視聴回数：　　　回

　　 □ いいえ

⒊ ワークショップの概要

 注：ワークショップの内容を過不足なく800字程度でまとめます。自分の言葉で書きます。講師の発言や資料の文章を引用するときは「 」をつけて示します。

⒋ 分野横断的な視点の気づき

注：ワークショップを体験して、どの科学分野とどの科学分野が関連しているか、社会の課題や身の回りの現象と科学がどのように結びついているかなどに気づいたかを書きます。ワークショップの中で明示されたことだけでなく、自分でそう思ったことも書きます。いくつ書いても構いません。自分の研究と関連づけても結構です、文字数に指定はありません。

⒌ 興味・関心を持ったことや感想など

注：ワークショップおよび質疑応答でのやり取りを聞いて、面白いと思ったことや、興味を掻き立てられたこと、不思議に思ったこと、自分の将来のビジョンに参考になったこと、自分の意見・考え・主張など、心に浮かんだことを自由に書きます。特に関心を持って調べ学習をした結果もあれば、まとめて記載します。いくつかいても構いません。文字数に指定はありません。

⒍ 講師から出された課題について調べたこと

注：講師から課された課題に対して調べたこと・考えたことを書きます。図表を用いても結構です。文字数に指定はありません。